

# あすなろ

～ 目標に向かって大きく育て！明日はなろう、ヒノキになろう！！～

鶴ヶ島らしい「子ども計画」策定を  
第一地区青少年健全育成推進協議会  
会長 五伝木 隆幸

昨年一二月、子ども政策の基本方針となる「子ども大綱」が閣議決定されました。その背景には、言うまでも無くわが国の人口減少があります。日本の総人口は二〇〇八年をピークに減少傾向が続き、このまま推移すれば二一〇〇年には六三〇〇万人に半減すると推計されています。

今回の大綱では、子どもの成長段階に応じた切れ目のない支援が重要であるとして、ライフステージごとに政府が取り組むべき対応を示し、学童期・思春期の居場所づくりなども明記されています。また、校則の見直しや学校での体罰の防止といった学校生活に関する取り組みについても言及しています。

さらに地方自治体に対しては、「子ども基本法」で努力義務となった「子ども計画」の策定も求められています。ここで大切なのは、当事者の声をどう活かすか、ということでしょう。

自治体が策定する様々な計画については、これまで意識調査を行い、施策に対する満足度を数値化して次の計画に反映させるといった取り組みが行われてきました。住民の声の反映されていないといった不満があることも事実です。

鶴ヶ島市の子どもの政策は、小学生から二〇代の若者や子育て真っ最中の夫婦などからも直接意見を伺い、当事者と共に作り、より良いものに進化させていくことが当たり前となるような取り組みを期待しています。

## 活動報告〈指導部〉

### ◆ 防犯パトロールの様子 ◆



例年、指導部による防犯パトロールは、8月と年末に行っていましたが、今回は夕焼け放送の切り替えの10月に変更しました。公園を中心に学校単位でパトロールを行い、令和5年10月6日（鶴ヶ島中学校）、10月10日（長久保小学校）、鶴ヶ島第一小学校は感染症拡大の影響により休校となった為、12月15日へ変更し、無事に実施することができました。

## 危険箇所マップ現地写真



### ◆ 実際に現地取材して ◆

いつも何気なく歩いていた道でも、信号機が無い交差点、スピードを出す車が多い住宅街の道路、街灯が少ないと感じる道路など、改めて多くの危険箇所の存在に気づくことができました。これを機に、様々な機会を通じて注意喚起していきたいと思えます。

## 子育て講演会【研修部】



講師の山崎晃裕氏

12月9日北市民センターにて、パラ陸上やり投げ選手山崎晃裕氏による講演会が開かれました。

生まれながらにして右手の手首から先が無いながら、小学3年生で野球を始めて、中学、高校と続けていく上での努力や工夫、周囲の人の支えなどのお話をしてくださいました。

やり投げを始めてパラリンピックに出るまでの体作り、メンタル面の強化の考え方など感銘を受けました。

やればできる、を実現していく鶴ヶ島市出身の山崎選手を注目し応援していきましょう。

## 定年退職に伴う退任のあいさつ

### 長久保小学校 第15代校長 星野浩弥



日頃より、会員・地域の皆様には、子どもたちを温かく見守り頂き本当にありがとうございます。学校長としての3年間、皆様のお力に支えられ、学校での子どもたちの指導に専念することができました。この度、役職定年となりました。皆様に感謝の気持ちをお伝えすると共にこれからも子どもたちの健やかな成長のため、皆様の御支援をよろしくお願いいたします。

## 〈 編集後記 〉

紆余曲折がありながらも何とか発行までに至ることができました。ご協力頂いた皆様方、本当にありがとうございました。 広報部.A